

## スポット

- ・平成28年度事業計画
- ・平成27年度事業報告
- ・研修報告
- ・瑞穂町心身障害者(児)福祉センター  
あゆみの運営開始
- ・新人紹介

## あかつき



ひまわりガーデン武蔵村山

第71号 2016年9月1日発行

発行／編集 社会福祉法人 あかつきコロニー

〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平 1-64-1

☎ 042-560-7840

<http://www.akatuki.or.jp> Email:soumu@akatuki.or.jp

# 平成28年度事業計画

## 【はじめに】

今年度4月より障害者差別解消法が施行された。障害者差別解消法は障がいがあってもなくても、誰もが分けへだてられず、お互いを尊重して、暮らし、勉強し、働いたりできるように差別を解消して、誰もが安心して暮らせる豊かな共生社会の実現を目的とした制度である。

障害者差別解消法では2種類の差別を禁止している。一つ目は不当な差別的取扱いで、見えない、聞こえない、歩けないといった機能的障がいや理由にして区別や排除、制限をすることの禁止である。二つ目は合理的配慮を行わないことである。障がいのある人となない人の平等な機会を確保するために、障がいの状態や性別、年齢などを考慮した変更や調整、サービスを提供することを合理的配慮と言い、それをしないと差別になる。

た法人の理事会・評議員会の体制も平成29年度から新体制に変わることとなり、今年度は国の動きに注視して準備を進めていくこととなる。

## 【福祉事業活動】

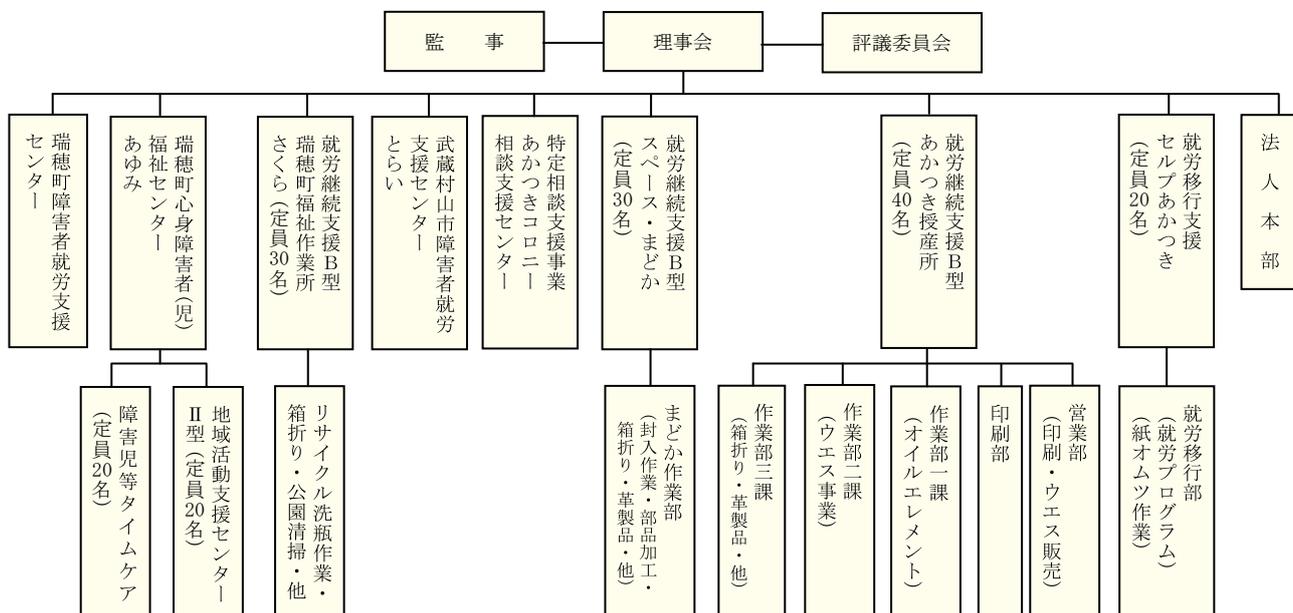
ただし、その行為が誰がみても目的が正当でかつやむを得ない場合は、不当な差別的取扱いには当たらず、合理的配慮がその事業者にとって過重な費用負担となる場合などは、すぐ差別になることもなく、線引きが難しいところでもある。当法人でも障害者差別解消法の内容を精査し日常業務において制度に沿った対応を研究し必要があれば対応していく。

また社会福祉法人改革では、法人の公益性・非営利性の徹底、地域社会への貢献を広げていく方向で進んでいる。規制緩和で民間企業やNPO法人でも障がい福祉サービスを運営出来るようになり、社会福祉法人の税制面優遇への不平等感や一部社会福祉法人の多額な内部留保が問題視されており、法人の内部統制（ガバナンス）や財務規律等が改革の骨子となっている。ま

今年度4月より、瑞穂町との指定管理契約のもと、瑞穂町心身障害者（児）福祉センターあゆみを当法人が運営することになった。ここでは重たい障がいを持った方の日中活動支援を行う地域活動支援センター事業と、障がい児等の放課後活動の支援等を行うタイムケア事業を行う。事業者が変わることによる、利用者や保護者・前事業者からの継続雇用職員等の不安の解消に努め、安定した利用者支援を行える体制を作り、地域に密着した明るい施設にするよう努力していく。

当法人では障がい児支援や介助の伴う重度の障がいの方の支援は初めてとなるが、今後の法人の方向性として進んでいく分野と考えており、懸命に取り組んでいく。

## あかつきコロニー組織図



施設経営面では就労移行支援  
セルプあかつきと就労継続支援  
B型スペース・まどかにおいて、  
定員割れや利用率の低迷から不  
安定な施設経営が続いている。  
また就労継続支援B型あかつき  
授産所においても欠勤者が多く  
施設経営に影響が出ている。収  
益は少しずつ増加しているが、  
将来に備えた積立が出来るよう  
更なる利用率の向上を目指す必  
要がある。具体的には相談支援  
体制を強化し、利用者にとって  
魅力ある施設づくりを進めてい  
くことが第一と考える。また職  
員配置の整理を進め過重な配置  
を改善していくことと、仕事の  
効率化と経費節減も図っていく  
必要がある。

前年度は法人内施設で実施し  
なかつた第三者評価を、今年度  
はあかつき授産所とセルプあか  
つき、スペース・まどかの3施  
設において実施する。

**【就労支援事業活動】**  
印刷事業は昨年11月末の就労  
継続支援A型あかつき作業所の  
廃止に伴い、あかつき授産所の

## 2016（平成28）年度あかつきコロニー予算書

自2016年（平成28年）4月1日 至2017年（平成29年）3月31日

法人全体

（単位：千円）

勘 定 科 目		本年度予算	前年度予算	差異
事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入	135,500	142,090	△ 6,590
	障害福祉サービス等事業収入	290,014	216,860	73,154
	生活保護事業収入	490	290	200
	その他事業収入	32,425	32,375	50
	借入金利息補助金収入	94	94	0
	経常経費寄附金収入	330	430	△ 100
	受取利息配当金収入	7	7	0
	その他の収入	1,458	1,125	333
	事業活動収入計（1）	460,318	393,271	67,047
	支出			
人件費支出	255,955	192,349	63,606	
事業費支出	27,474	18,961	8,513	
事務費支出	33,458	27,812	5,646	
就労支援事業支出	135,500	142,090	△ 6,590	
支払利息支出	120	104	16	
事業活動支出計（2）	452,507	381,316	71,191	
事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）	7,811	11,955	△ 4,144	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	0	149	△ 149
	設備資金借入金収入	0	0	0
	その他の施設整備等による収入	0	0	0
	施設整備等収入計（4）	0	149	△ 149
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	1,992	4,242	△ 2,250
固定資産取得支出	0	865	△ 865	
施設整備等支出計（5）	1,992	5,107	△ 3,115	
施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）	△ 1,992	△ 4,958	2,966	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	0	997	△ 997
	拠点区分間繰入金収入	8,900	5,690	3,210
	サービス区分間繰入金収入	8,237	0	8,237
	その他の活動による収入計（7）	17,137	6,687	10,450
	支出			
	積立資産支出	2,500	5,500	△ 3,000
	拠点区分間繰入金支出	8,900	4,090	4,810
	サービス区分間繰入金支出	8,237	0	8,237
その他の活動による支出計（8）	19,637	9,590	10,047	
その他の活動資金収支差額（9）=（7）-（8）	△ 2,500	△ 2,903	403	
予備費支出（10）	3,319	4,094	△ 775	
当期資金収支差額合計（11）=（3）+（6）+（9）-（10）	0	0	0	
前期末支払資金残高（12）	91,614	95,182	△ 3,568	
当期末支払資金残高（11）+（12）	91,614	95,182	△ 3,568	

就労継続支援B型事業として行

っている。業績の不調の流れを止めて収支が取れることが目標だが、改善されない場合は事業の廃止も含めて検討していく。

オイルエレメント事業はISOを取得する。自動車関係部品は品質管理が非常に厳しくISO取得が今後の事業継続に必要となる。下請け事業のため市場の動向に左右され波もあるが、納期や品質管理に注意を払う引先より評価を得られるように取り組んでいく。

ウエス事業は統括営業部と協力して新規開拓と作業の効率化により収益を出せるようにしていく。また日本セルフセンターの協力のもと優先調達推進法の流れでの受注も動きだしており積極的な事業運営を図る。

またか作業部門においては革細工作業も少しずつだが売上が上がってきている。封入作業や箱折りの他に施設外就労を行う等、事業が多岐にわたり繁忙が続くが工賃向上に向けて努力していく。

他にも武蔵村山市との委託契

約による紙おむつ給付事業や瑞穂町福祉作業所における箱折りを中心とした軽作業等行っており、少しでも高い工賃を支払っていくことを目標に取り組んでいく。

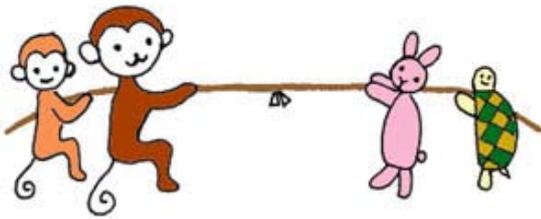
【地域福祉】  
特定相談支援あかつきコロニー相談支援センターでは、これまで障がい者のみだった支援計画作成の対象者を、障がい児にも拡げていく。その為に今年度中に、障害児相談支援事業の指

定を取得する。現状の報酬制度では厳しい事業運営となるが、計画作成数を増やし利用者のサービス向上を目指していく。

例年に引き続き、それぞれの自治体と受託契約を結び武蔵村山市障害者就労支援センターとらい、瑞穂町障害者就労支援センターを実施する。障がい者雇用が進む中、この二つのセンターの役割は重要で、それぞれの地域において大きな成果を出している。障がい者の就職者数を上げていくことと同時に、仕事を継続していくための定着支

援、生活支援にも力を入れて、障がい者が安定して働いていくよう努力していく。

事業拠点となる地域の協力のもと、福祉計画に基づき地域の障がい者福祉の向上に尽力していく。障害支援区分審査会、自立支援協議会への委員派遣、地域保健福祉審議会や施設連絡会へも積極的に関わっていく。これ等の活動を通じて、地域の福祉作業所や関係団体と連携を図りネットワーク化を推進し、地域の一層の障がい者支援の向上を図っていく。



## 平成27年度事業報告

### 【はじめに】

障がい者法定雇用率は、昨年11月の集計結果は1.88%となり、前年度比(1.82%)で0.06%の伸び率となり、法定雇用率には達成していないものの上昇の動きとなっている。また法定雇用率達成企業の割合も47.2%(前年比2.5ポイント上昇)となった。

社会福祉法人を取り巻く環境や制度への対応、あかつきコロニー自体が抱えている課題の解決と将来に向けた取組み等、現在あかつきコロニーは組織の再構築を行っているところである。

### 【福祉事業活動】

平成27年度の大きな動きとして、就労継続支援A型あかつき作業所を昨年11月末で廃止とした。障がい者を雇用する施設として長年頑張ってきたが、主力となる印刷事業の不調から施設

の継続が困難になったことが主な理由である。昨年4月時点で7名の利用者が在籍していたが、一般雇用への支援を中心に移行を進め、在籍者が0になったところで廃止とした。また、あかつき作業所で行っていた給食事業は就労継続支援B型あかつき授産所の給食サービスに移行した。

法人全体では当期活動増減差額が1,740万円(内平成26年度決算過年度修正951万円含む)、当期資金収支差額では850万円となった。ここ数年の不調から改善の傾向がみられる結果となった。これは、就労移行支援セルフあかつき、就労継続支援B型スペース・まどかの利用率の向上、人員や経費削減等に取り組んできた結果といえる。まだ再構築の途上で将来を見据えた積立ができる程の収益には至っていないが、今後も

## 貸借対照表

平成28年3月31日現在

第3号の1様式

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	119,602,177	115,839,614	3,762,563	流動負債	17,446,456	22,028,198	△ 4,581,742
現金預金	75,232,792	71,179,852	4,052,940	事業未払金	13,477,875	14,332,027	△ 854,152
事業未収金	17,214,108	22,001,618	△ 4,787,510	その他の未払金	13,355,959	15,814,844	△ 2,458,885
未収金	35,206,826	29,468,640	5,738,186	1年以内返済予定設備資金借入金	1,992,000		1,992,000
未収補助金		252,000	△ 252,000	未払費用	2,839,953	3,086,110	△ 246,157
受取手形	404,313	131,260	273,053	預り金	461,972	132,205	329,767
商品・製品	2,450,990	1,606,800	844,190	仮受金	4,500	3,138,348	△ 3,133,848
原材料	2,692,194	1,698,701	993,493	その他の流動負債	△ 14,685,803	△ 14,475,336	△ 210,467
立替金	1,086,757	3,976,079	△ 2,889,322	固定負債	5,544,000	11,778,000	△ 6,234,000
その他の流動資産	△ 14,685,803	△ 14,475,336	△ 210,467	設備資金借入金	5,544,000	11,778,000	△ 6,234,000
固定資産	270,322,938	280,511,662	△ 10,188,724	負債の部合計	22,990,456	33,806,198	△ 10,815,742
基本財産	222,902,873	225,484,636	△ 2,581,763	純資産の部			
土地	92,920,862	92,920,862		基本金	156,178,608	156,178,608	
建物	129,982,011	132,563,774	△ 2,581,763	基本金	156,178,608	156,178,608	
その他の固定資産	47,420,065	55,027,026	△ 7,606,961	国庫補助金等特別積立金	132,345,977	145,358,622	△ 13,012,645
構築物	2	135,000	△ 134,998	国庫補助金等特別積立金	132,345,977	145,358,622	△ 13,012,645
機械及び装置	10,352,287	16,298,457	△ 5,946,170	その他の積立金	29,991,868	29,942,827	49,041
車輛運搬具	343,390	1,046,162	△ 702,772	基本特定積立金	300,000	300,000	
器具及び備品	6,554,804	7,426,866	△ 872,062	その他の積立金	29,691,868	29,642,827	49,041
権利	177,714	177,714	0	次期繰越活動増減差額	48,418,206	31,065,021	17,353,185
基本特定積立資産	300,000	300,000	0	次期繰越活動増減差額	48,418,206	31,065,021	17,353,185
その他の積立資産	29,691,868	29,642,827	49,041	(うち当期活動増減差額)	17,402,226	△ 21,658,501	39,060,727
				純資産の部合計	366,934,659	362,545,078	4,389,581
資産の部合計	389,925,115	396,351,276	△ 6,426,161	負債及び純資産の部合計	389,925,115	396,351,276	△ 6,426,161

一層努力していく。

法人全体での改善は見られたが、その中で就労支援事業は全体で収支差額△455万円という結果だった。内訳は次項に記述する。

一般就職者数は、就労移行支援セルプあかつきで3名、就労継続支援B型スペース・まどかで1名、就労継続支援A型あかつき作業所で5名と、施設支援から計9名を出すことができた。

職員資質の向上を目的に全職員が自分の仕事に対する自己評価を行いリーダー職員との面談や仕事の振り返りを年2回実施、それをもとに各職員の評価や職群制度に反映された賃金体制等の人事考課制度を継続した。

法人内の各会議や委員会を通して、支援マニュアル整備、個別支援計画研修、虐待防止についての検討、リスク対応等を実施し、利用者支援の向上を目的とした所内研修に力を入れた。

東京都や東社協、地域自立支援協議会、一般社団法人ゼンコロ等の主催する研修に積極的に参加した。主に障がい者の権利

## 資金収支計算書

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

第1号の1様式  
(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	142,090,000	125,315,122	△16,774,878
		障害福祉サービス等事業収入	248,985,000	254,440,631	5,455,631
		生活保護事業収入	540,000	290,620	△249,380
		借入金利息補助金収入	94,000	95,223	1,223
		経常経費寄附金収入	430,000	362,160	△67,840
		受取利息配当金収入	7,000	21,271	14,271
		その他の収入	1,125,000	1,185,811	60,811
		事業活動収入計(1)	393,271,000	381,710,838	△11,560,162
	支出	人件費支出	192,349,000	191,921,297	427,703
		事業費支出	18,961,000	15,915,772	3,045,228
		事務費支出	27,812,000	25,885,004	1,926,996
		就労支援事業支出	142,090,000	133,887,649	8,202,351
		支払利息支出	104,000	105,063	△1,063
		その他の支出		489,894	△489,894
事業活動支出計(2)		381,316,000	368,204,679	13,111,321	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		11,955,000	13,506,159	1,551,159	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	149,000	148,650	△350
		施設整備等収入計(4)	149,000	148,650	△350
	支出	設備資金借入金元金償還支出	4,242,000	4,242,000	0
		固定資産取得支出	865,000	865,146	△146
		施設整備等支出計(5)	5,107,000	5,107,146	△146
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△4,958,000	△4,958,496	△496	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	997,000	5,450,959	4,453,959
		拠点区分間繰入金収入	5,690,000		△5,690,000
		その他の活動収入計(7)	6,687,000	5,450,959	△1,236,041
	支出	積立資産支出	5,500,000	5,500,000	0
		拠点区分間繰入金支出	4,090,000		4,090,000
		その他の活動支出計(8)	9,590,000	5,500,000	4,090,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△2,903,000	△49,041	2,853,959
予備費支出(10)		4,094,000			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			8,498,622	8,498,622	
前期末支払資金残高(12)			90,505,915	90,505,915	
当期末支払資金残高(11)+(12)			99,004,537	99,004,537	

### 【就労支援事業活動】

就労支援事業は全体で収支差額△455万円だった。内訳はウエス事業60万円、紙おむつ給付事業83万円、軽作業63万の赤字だった。一方で、印刷事業、オイルエレメント事業、給食事業(△65万円、27年10月末迄)で赤字を計上し、特に印刷事業は収支差額△515万円と27年度も収支改善が出来なかった。26年度は赤字だったオイルエレメント事業は上半期の受注量の落ち込みが影響し、収支差額△80万円という結果だった。

平均工賃は就労継続支援B型ではあかつき授産所25580円、スペース・まどか191.4円(時間給換算)、瑞穂町福祉作業所さくら15857円、就労継続支援A型あかつき作業

## 事業活動計算書

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

第2号の1様式  
(単位: 円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	125,315,122	136,539,358	△11,224,236
		障害福祉サービス等事業収益	254,440,631	230,889,690	23,550,941
		生活保護事業収益	290,620	608,270	△317,650
		経常経費寄附金収益	362,160	330,088	32,072
		サービス活動収益計(1)	380,408,533	368,367,406	12,041,127
	費用	人件費	191,921,297	187,086,220	4,835,077
		事業費	15,915,772	15,198,934	716,838
		事務費	25,885,004	26,956,028	△1,071,024
		就労支援事業費用	134,271,868	146,904,234	△12,632,366
		減価償却費	11,809,041	12,270,276	△461,235
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△7,344,762	1,278,425	△8,623,187
		徴収不能額		1,097,320	△1,097,320
	サービス活動費用計(2)	372,458,220	390,791,437	△18,333,217	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		7,950,313	△22,424,031	30,374,344	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	95,223	112,514	△17,291
		受取利息配当金収益	21,271	23,402	△2,131
		その他のサービス活動外収益	1,185,811	820,408	365,403
		サービス活動外収益計(4)	1,302,305	956,324	345,981
	費用	支払利息	105,063	122,030	△16,967
		その他のサービス活動外費用	489,894		489,894
		サービス活動外費用計(5)	594,957	122,030	472,927
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		707,348	834,294	△126,946	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		8,657,661	△21,589,737	30,247,398	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	148,650		148,650
		その他の特別収益	9,511,627		9,511,627
		特別収益計(8)	9,660,277		9,660,277
	費用	固定資産売却損・処分損	767,062	68,764	698,298
		国庫補助金等特別積立金取崩額	148,650		148,650
		特別費用計(9)	915,712	68,764	846,948
特別増減差額(10)=(8)-(9)		8,744,565	△68,764	8,813,329	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		17,402,226	△21,658,501	39,060,727	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		31,065,021	50,661,450	△19,596,429
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		48,467,247	29,002,949	19,464,298
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)		5,450,959	3,007,072	2,443,887
	その他の積立金積立額(16)		5,500,000	945,000	4,555,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		48,418,206	31,065,021	17,353,185

## 〔地域福祉〕

27年度計画では当初、新規事業として放課後等デイサービスの立ち上げを盛り込んでいたが、結果としては、障害児等タイムケア事業及び地域活動支援センター事業を行う「瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみ」を運営する事となった。昨年9月に瑞穂町の公募に応募し、選定委員会等を経て、瑞穂町から指定管理を受けた。平成28年の運営開始に向け、従前より在籍所151706円だった。結果としては、就労継続支援B型あかつき授産所、就労継続支援B型瑞穂町福祉作業所の2事業所で26年度より若干上げることができた。

就労移行支援セルフあかつき及び就労継続支援B型スペース・まどかでは、昨年10月より瑞穂町にある特例子会社、いなげやウィングにて施設外就労を開始した。一般就労への訓練の側面を持ち、事業所内で行う訓練や作業とはまた別の緊張感を持って作業に臨んだ。

する非常勤職員や利用者の保護者との説明会・個人面談を行い、異動予定職員による実習等を行った。前事業者と引き継ぎを密に行い、安定した利用者支援を行える体制を早期に作れるよう努力した。

特定相談支援事業あかつきコロニー相談支援センターは全ての相談支援専門員が兼任だったが、昨年10月に1名を専任職員とした。27年度の利用計画作成数93件、継続支援実施29件となり、前年度比で合計25件増加した。

武蔵村山市障害者就労支援センターとらいは3月末現在登録者が222名となり、就職者を45名出すことができた。新規登録者は35名増えており地域に根差したセンターとして定着している。新規職場開拓7社となり、障がい者の職場の拡充も進めた。

瑞穂町障害者就労支援センターは、3月末現在の登録者は15名増え、104名となり今後も増加傾向がうかがえ、とらい同様地域に根差したセンターとし

て定着している。就職者数は8名出すことができた。

就労支援センターの業務は就職者数を伸ばすことだけではなく、就労の定着支援や生活支援も大きなウエイトを占めており、障がい者の就労に係る総合的な支援を行っている。

前年度に引き続き、武蔵村山市障害程度区分審査会へ職員を派遣、武蔵村山市自立支援協議会とそれに付随するプロジェクト委員会や専門部会へ派遣等を行い地域福祉向上への取り組みに協力した。また市内福祉事業所と連携をとり、障がい者の就労支援の向上を目指したネットワーク作りを推進した。



## 財産目録

平成28年3月31日 現在

(単位：円)

資産・負債の内訳	金額	資産・負債の内訳	金額
I 資産の部		備品購入積立預金	8,684,457
1. 流動資産		修繕積立預金	18,538,886
現金預金	75,232,792	人件費積立預金	2,468,525
事業未収金	17,214,108	基本特定積立資産	300,000
未収金	35,206,826	その他の固定資産合計	47,420,065
未収補助金	0	固定資産合計	270,322,938
受取手形	404,313	資産合計	389,925,115
商品・製品	2,450,990		
原材料	2,692,194	II 負債の部	
立替金	1,086,757	1. 流動負債	
その他の流動資産	△ 14,685,803	事業未払金	13,477,875
流動資産合計	119,602,177	その他の未払金	13,355,959
2. 固定資産		1年以内返済予定設備資金借入金	1,992,000
(1) 基本財産		未払費用	2,839,953
土地	92,920,862	預り金	461,972
建物	129,982,011	仮受金	4,500
基本財産合計	222,902,873	その他の流動負債	△ 14,685,803
(2) その他の固定資産		流動負債合計	17,446,456
構築物	2	2. 固定負債	
機械及び装置	10,352,287	設備資金借入金	5,544,000
車輛運搬具	343,390	固定負債合計	5,544,000
器具及び備品	6,554,804	負債合計	22,990,456
権利	177,714	差引純資産	366,934,659



瑞穂町障害者

就労支援センター

福士 瑞木

## 「高次脳機能障害

## 支援事業関係職員研修会」

(平成28年6月23日、24日)

## 【研修出席の経緯】

瑞穂町障害者就労支援センターには、〆疑い有り〆の方を含め、現在高次脳機能障害の方が4名登録しております。各々が就労に向け課題を抱えておりますが、とりわけ中途障害の方の場合、障害を負う以前のご自身の能力や生活を基準に就労を検討される事が多い為、ご自身の障害や現状をご理解いただき受け入れていただく事、また、社会のルールに従って日常生活を送っていたいただく事をご納得いただくのに、苦慮する事が少なく有りません。そこで、研修を通じて他の支援機関における具体的なアプローチ方法や、医学的見地による高次脳機能障害の特性を学び実際の支援に役立てたいと考え、出席を致しました。

## 【研修内容】

一日目：

開校式・オリエンテーション

①「障害者福祉制度の動向について」ということで、障害福祉施策の変遷及び、障害者総合支援法の改正について、厚労省の方よりご説明を頂きました。その中で就労定着支援サービス(就労支援センター等)の創設に至った経緯説明がございました。

一般就労に移行する障害者が増加する中で、在職障害者の就労に伴う〆生活上の支援ニーズ〆の多様化が見込まれ、生活面の課題に対応できるよう家族及び、企業との連絡調整を行う機関が創設されたとの事でした。これまで、就労先での安定に主眼を置いて支援を行っていた私にとつて、就労支援センター創設の目的が生活面の安定の為であるという事は、新しい発見であったと同時に、これまでの支援の在り方を根本より見直す切っ掛けとなりました。

②「高次脳機能障害及び、その関連障害に対する支援普及事業」では、高次脳機能障害の定義や、関連する社会保障制度に関するご説明を頂きました。社会生

活を送る為に支援が必要であっても、日常生活に困らないのであれば、健常と割り切る事が必要だ、とのご意見は、大変印象深いものでした。

③「高次脳機能障害地域支援ネットワーク」では、急性期に始まり、回復期、維持期にて関わるであろう支援拠点機関の形態及び、連携についてご説明を頂きました。地域ネットワークが重要である理由として、途中で放棄せずに連続してケアを行った方の場合、51%の方が就労や就学に至っているという事が挙げられており、社会復帰を成功させる為には、地域ネットワークの連携が必要不可欠であるとの事でした。

④「医学的リハビリテーション・アセスメント」では、記憶障害の検査、注意障害の検査、遂行機能障害の検査といった、神経心理学検査の内容及び、目的に関するご説明を頂きました。

⑤「生活訓練 職能訓練の実際と支援の在り方」名古屋市中心市総合リハビリテーションセンターの取り組みから〆では、名古屋市中心総合リハビリテーションセンターでの取り組みを例に、自己

理解及び障害認識、アセスメント及びその視点、生活訓練、就労訓練の、各ポイントをご説明頂きました。脳外傷者が社会に

適応していく過程において、家族を含めた長期間の正しい関わりが重要になる〆との事。また、間違った点を単に注意するのではなく、その時の事象がどのようなプロセスによって起こったのかを明らかにすることが大切であり、間違った事を責めず、自身で改善したいと考えられるように支援する事が要かつ重要であるとの事でした。

⑥「心理療法」では、リハビリを行う過程で行う心理検査の内容及び訓練、そしてメモリーノートや地図・もち準カード等の、補完手段に関するご説明を頂きました。

⑦「高次脳機能障害の精神症状」では、疾患による特徴、時期による特徴、自宅に帰ってから明らかになる高次脳機能障害、社会的行動障害への対応についてご説を頂きました。

⑧「高次脳機能障害の家族支援」では、受傷発症後の病院におけるリハビリ、診断評価、障害福

祉サービス及び介護保険の活用、自宅での過ごし方、就労に至るまでの経緯について、ご説明を頂きました。

⑨「就労支援の実際」では、小児期発症の高次脳機能障害について、発達障害との関係、復学支援、修学継続支援、青年期の支援、中途障害者の家族支援について、ご説明を頂きました。

⑩「高次脳機能障害者の自動運転支援について」では、運転免許の手続き、道路交通法、運転訓練の流れ、各種検査や問題点を、事例を交えてご説明頂きました。

## 【終わりに】

本研修は医学的見地に立ったテーマ設定が多くございましたが、各テーマに生活面のみならず、就労支援を行う上で参考になる点がございました。障害を負った方、各々の脳の状態を意識しながら支援を行う事の必要性や、当事者はもとより、ご家族の安定を図るべく支援する事の重要性を、改めて認識することとなりました。本研修にて得た知識を、今後の支援に生かして参りたいと考えております。

## 瑞穂町心身障害者(児)

### 福祉センターあゆみの運営開始

センター長 高橋 毅

本年4月より当法人施設がある武蔵村山市に隣接する瑞穂町において、「瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみ」を瑞穂町と指定管理契約のもと運営することとなりました。

「瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみ」は平成7年に開設された施設で、今年で20年程経っています。この間「瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみ」での事業内容も大きく変わってきました。



現在、瑞穂町の委託により当法人が運営している「就労継続支援B型瑞穂町福祉作業所さくら」も元々は「瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみ」で行っていた作業部門が7年前に独立してできた施設です。

現在「瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみ」では、障がい児の放課後支援を主として行っているタイムケア事業(定員20名)と、重度障がい者の日中活動を行っている地域活動支援センター(定員20名)の二事業を行っています。

当法人としましては初めての事業となりますが、前指定管理事業所で勤務されていた非常勤職員の方が大半残っていたいたおかげで、この5か月間いろいろな行事やレクリエーション等、サービスを下げることなく運営を行うことができました。

ここでそれぞれの事業についてお伝えさせていただきます。タイムケア事業は身体・知的障がい者が対象で、近隣の特別支援学校や特別支援学級に就学し、学校終了後送迎で「あゆみ」に來所して夕方6時頃まで施設で過ごします。学童保育や放課後等デイサービスに近い内容と思っただけでよいかと思いますが、レクリエーションや遊び、歌などで楽しく時間を過ごしています。土曜日や春・夏休み等の学校が休みの時も開所しており、午前9時以降から子供たちが来所します。あゆみは自然に囲まれた山の中にあるので、近隣を散策したり、夏にはプールにも入りますし、ボランティアによるレクリエーションやボーリングに行ったりと活動内容も豊富であることと、子供たちも大変元氣なので、それを支援する職員も体力勝負的なところもあります。



地域活動支援センターは、18歳以降の障がいの重たい方達が利用される施設で、身体・知的障がい者が対象です。午前10時から午後4時までが利用時間となり、自宅までの行き帰りの送迎も行っています。全介助を必要とする方が半数程おり、一部介助の方も目を離せられない方が多いので、こちらも職員にとって細心の注意が必要な施設となっています。

活動内容は自主製品作りやレクリエーション、天気の良い日は近隣の散策等行っていますが、地域の保育園や小学校、高齢者センターとの交流会や町の運動会やお祭りへの参加等、地域活動や社会交流にも力を入れており、非常に行動的な活動を行っています。

タイムケア事業も地域活動支援センター事業も自閉症や行動障がいを伴う方が多いことや、経管栄養や発作などの医療支援が必要とする方もおり、厚い支援体制が必要な事業ですが、人員が不



足している点が大きな課題となっています。常に求人の募集は行っていますがほとんど反応が無いのが現実です。高齢者施設でも児童保育の分野でも人員が不足していることは日本全体が抱えている大きな社会問題ですが、障害者福祉においても同様であり、利用者支援を支えているのはそこで働く職員がいてこそだと思えます。自助努力も当然必要ですが、制度面でももっと働きやすい環境を整えていく必要があります。

まだ始まって数か月ですが、瑞穂町や地域の関係団体、ご家族の方々や職員のご協力を得ながら、活気のある明るい施設を目指して頑張っていく所存ですので、よろしくお願いたします。

# 新人紹介

みなさんよろしくお願いま〜す！！



■4月より「さくら」に入職しました。福祉は初めての職業で毎日が勉強の日々です。よろしくお願いします。

さくら  
沼田 義久さん



■3月に入職した島田です。前職での経験とともに、一つ一つ学んでいきたいと思っております。よろしくお願いします。

さくら  
島田けい子さん



■いつも皆さんと一緒に楽しくやっています。よろしくお願いします。

さくら  
松谷アイダさん



■3月よりお世話になっております。微力ではありますが一日でも早く皆様のお役に立てるよう努力致します。よろしくお願いします。

さくら  
新川 平さん



■6月からお世話になっております。皆様のお役に立てるようがんばっていききたいと思っております。よろしくお願いします。

さくら  
金武かおりさん



■初めてセルブに来た時は不安でした。ちゃんと仕事をやれるか心配でした。これからもがんばって行きたいです。

セルブ  
鈴木嘉武人さん



■4月からセルブあかつきにはいりました。しゅみはゲームです。よろしくおねがいします。

セルブ  
渡邊 裕紀さん



■2月からお世話になっております。良い意味での緊張感を持って、あかつきの皆様と共に日々成長していきたいです。よろしくお願い致します。

セルブ  
泉田 悦子さん



■4月からあかつきに入りました。しゅみは、パソコンやタブレット、スマホで色んなしらべ事をする事です。よろしくお願いします。

セルブ  
小島 冬侍さん



■5月からセルブに入りました三戸です。これから仕事を見つけるため、セルブでがんばっていききたいと思っております。よろしくお願いします。

セルブ  
三戸亜希子さん



■初めまして。4月より瑞穂町障害者就労支援センターでパートタイマーとしてお世話になっております。初めての事はかりに皆さまにはご迷惑をお掛けすることも多いと思いますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。

瑞穂就労支援センター  
金子 千種さん



■3月28日からあかつきに通う事になりました。エレメントの仕事を頑張りますのでよろしくお願いします。

あかつき授産所  
井上 満輝さん



■まどかに入りました宮崎幸雄です。通所者の皆さんと仲良しになり今後のあかつきコロニーの発展に努力いたします。

まどか  
宮崎 幸雄さん



■2月から、スペース・まどかにお世話になっている海老原と申します。不慣れな為、ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、頑張りますのでよろしくお願いします。

まどか  
海老原厚子さん



■5月からセルブあかつきにはいりました。しゅみは、ゲームとかくとうぎです。よろしくおねがいします。

セルブ  
高松 智樹さん

主な事柄

1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月			
1	新年会	1	建物検査 木下大サーカス観覧	1	作業部1課ISO初回審査 消防設備点検 (界面)	1	瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみの事業開始 地活保護者会 (あゆみ)	1	社福法人会計研修 (遠藤)	1	東社協委員会 (高橋)	1	東社協身障部会 (高橋)	1	東社協身障部会 (永井)	1	東社協身障部会 (永井)	1	東社協身障部会 (永井)	1	東社協身障部会 (永井)	1	東社協身障部会 (永井)	1	東社協身障部会 (永井)
2	職員集会	2	(授産所 他2、3日)	2	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	2	タイムケア保護者会 (あゆみ)	2	社福法人会計研修 (遠藤)	2	ゼンコロ理事會 (高橋)	2	業務連絡会 (富田)	2	業務連絡会 (富田)	2	業務連絡会 (富田)	2	業務連絡会 (富田)	2	業務連絡会 (富田)	2	業務連絡会 (富田)	2	業務連絡会 (富田)
3	あかつき授産所保護者会 都指導検査 (21日迄)	3	木下大サーカス観覧 (セルプ)	3	理事会・評議員会 (さくら)	3	高次脳障害研修 (福士)	3	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	3	就労ネット (利根川・西出)	3	就労ネット (利根川・西出)	3	就労ネット (利根川・西出)	3	就労ネット (利根川・西出)	3	就労ネット (利根川・西出)						
4	木下大サーカス観覧 (まじか 他24日)	4	火災避難訓練 (法人施設)	4	火災避難訓練 (さくら)	4	相談支援部会 (利根川)	4	就労ネット (利根川)	4	就労ネット (利根川)	4	就労ネット (利根川)	4	就労ネット (利根川)	4	就労ネット (利根川)	4	就労ネット (利根川)	4	就労ネット (利根川)	4	就労ネット (利根川)	4	就労ネット (利根川)
5	瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみの事業開始 地活保護者会 (あゆみ)	5	作業部1課ISO第2回審査 (19日迄)	5	市長挨拶	5	高次脳障害研修 (福士)	5	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	5	就労ネット (利根川)	5	就労ネット (利根川)	5	就労ネット (利根川)	5	就労ネット (利根川)	5	就労ネット (利根川)						
6	職員集会	6	木下大サーカス観覧 (セルプ)	6	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	6	相談支援部会 (利根川)	6	就労ネット (利根川)	6	就労ネット (利根川)	6	就労ネット (利根川)	6	就労ネット (利根川)	6	就労ネット (利根川)	6	就労ネット (利根川)	6	就労ネット (利根川)	6	就労ネット (利根川)	6	就労ネット (利根川)
7	あかつき授産所保護者会 都指導検査 (21日迄)	7	木下大サーカス観覧 (セルプ)	7	理事会・評議員会 (さくら)	7	高次脳障害研修 (福士)	7	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	7	就労ネット (利根川)	7	就労ネット (利根川)	7	就労ネット (利根川)	7	就労ネット (利根川)	7	就労ネット (利根川)						
8	木下大サーカス観覧 (まじか 他24日)	8	火災避難訓練 (法人施設)	8	市長挨拶	8	相談支援部会 (利根川)	8	就労ネット (利根川)	8	就労ネット (利根川)	8	就労ネット (利根川)	8	就労ネット (利根川)	8	就労ネット (利根川)	8	就労ネット (利根川)	8	就労ネット (利根川)	8	就労ネット (利根川)	8	就労ネット (利根川)
9	瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみの事業開始 地活保護者会 (あゆみ)	9	作業部1課ISO第2回審査 (19日迄)	9	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	9	高次脳障害研修 (福士)	9	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	9	就労ネット (利根川)	9	就労ネット (利根川)	9	就労ネット (利根川)	9	就労ネット (利根川)	9	就労ネット (利根川)						
10	職員集会	10	木下大サーカス観覧 (セルプ)	10	理事会・評議員会 (さくら)	10	相談支援部会 (利根川)	10	就労ネット (利根川)	10	就労ネット (利根川)	10	就労ネット (利根川)	10	就労ネット (利根川)	10	就労ネット (利根川)	10	就労ネット (利根川)	10	就労ネット (利根川)	10	就労ネット (利根川)	10	就労ネット (利根川)
11	あかつき授産所保護者会 都指導検査 (21日迄)	11	木下大サーカス観覧 (セルプ)	11	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	11	高次脳障害研修 (福士)	11	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	11	就労ネット (利根川)	11	就労ネット (利根川)	11	就労ネット (利根川)	11	就労ネット (利根川)	11	就労ネット (利根川)						
12	木下大サーカス観覧 (まじか 他24日)	12	火災避難訓練 (法人施設)	12	市長挨拶	12	相談支援部会 (利根川)	12	就労ネット (利根川)	12	就労ネット (利根川)	12	就労ネット (利根川)	12	就労ネット (利根川)	12	就労ネット (利根川)	12	就労ネット (利根川)	12	就労ネット (利根川)	12	就労ネット (利根川)	12	就労ネット (利根川)
13	瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみの事業開始 地活保護者会 (あゆみ)	13	作業部1課ISO第2回審査 (19日迄)	13	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	13	高次脳障害研修 (福士)	13	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	13	就労ネット (利根川)	13	就労ネット (利根川)	13	就労ネット (利根川)	13	就労ネット (利根川)	13	就労ネット (利根川)						
14	職員集会	14	木下大サーカス観覧 (セルプ)	14	理事会・評議員会 (さくら)	14	相談支援部会 (利根川)	14	就労ネット (利根川)	14	就労ネット (利根川)	14	就労ネット (利根川)	14	就労ネット (利根川)	14	就労ネット (利根川)	14	就労ネット (利根川)	14	就労ネット (利根川)	14	就労ネット (利根川)	14	就労ネット (利根川)
15	あかつき授産所保護者会 都指導検査 (21日迄)	15	木下大サーカス観覧 (セルプ)	15	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	15	高次脳障害研修 (福士)	15	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	15	就労ネット (利根川)	15	就労ネット (利根川)	15	就労ネット (利根川)	15	就労ネット (利根川)	15	就労ネット (利根川)						
16	木下大サーカス観覧 (まじか 他24日)	16	火災避難訓練 (法人施設)	16	市長挨拶	16	相談支援部会 (利根川)	16	就労ネット (利根川)	16	就労ネット (利根川)	16	就労ネット (利根川)	16	就労ネット (利根川)	16	就労ネット (利根川)	16	就労ネット (利根川)	16	就労ネット (利根川)	16	就労ネット (利根川)	16	就労ネット (利根川)
17	瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみの事業開始 地活保護者会 (あゆみ)	17	作業部1課ISO第2回審査 (19日迄)	17	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	17	高次脳障害研修 (福士)	17	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	17	就労ネット (利根川)	17	就労ネット (利根川)	17	就労ネット (利根川)	17	就労ネット (利根川)	17	就労ネット (利根川)						
18	職員集会	18	木下大サーカス観覧 (セルプ)	18	理事会・評議員会 (さくら)	18	相談支援部会 (利根川)	18	就労ネット (利根川)	18	就労ネット (利根川)	18	就労ネット (利根川)	18	就労ネット (利根川)	18	就労ネット (利根川)	18	就労ネット (利根川)	18	就労ネット (利根川)	18	就労ネット (利根川)	18	就労ネット (利根川)
19	あかつき授産所保護者会 都指導検査 (21日迄)	19	木下大サーカス観覧 (セルプ)	19	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	19	高次脳障害研修 (福士)	19	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	19	就労ネット (利根川)	19	就労ネット (利根川)	19	就労ネット (利根川)	19	就労ネット (利根川)	19	就労ネット (利根川)						
20	木下大サーカス観覧 (まじか 他24日)	20	火災避難訓練 (法人施設)	20	市長挨拶	20	相談支援部会 (利根川)	20	就労ネット (利根川)	20	就労ネット (利根川)	20	就労ネット (利根川)	20	就労ネット (利根川)	20	就労ネット (利根川)	20	就労ネット (利根川)	20	就労ネット (利根川)	20	就労ネット (利根川)	20	就労ネット (利根川)
21	瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみの事業開始 地活保護者会 (あゆみ)	21	作業部1課ISO第2回審査 (19日迄)	21	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	21	高次脳障害研修 (福士)	21	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	21	就労ネット (利根川)	21	就労ネット (利根川)	21	就労ネット (利根川)	21	就労ネット (利根川)	21	就労ネット (利根川)						
22	職員集会	22	木下大サーカス観覧 (セルプ)	22	理事会・評議員会 (さくら)	22	相談支援部会 (利根川)	22	就労ネット (利根川)	22	就労ネット (利根川)	22	就労ネット (利根川)	22	就労ネット (利根川)	22	就労ネット (利根川)	22	就労ネット (利根川)	22	就労ネット (利根川)	22	就労ネット (利根川)	22	就労ネット (利根川)
23	あかつき授産所保護者会 都指導検査 (21日迄)	23	木下大サーカス観覧 (セルプ)	23	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	23	高次脳障害研修 (福士)	23	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	23	就労ネット (利根川)	23	就労ネット (利根川)	23	就労ネット (利根川)	23	就労ネット (利根川)	23	就労ネット (利根川)						
24	木下大サーカス観覧 (まじか 他24日)	24	火災避難訓練 (法人施設)	24	市長挨拶	24	相談支援部会 (利根川)	24	就労ネット (利根川)	24	就労ネット (利根川)	24	就労ネット (利根川)	24	就労ネット (利根川)	24	就労ネット (利根川)	24	就労ネット (利根川)	24	就労ネット (利根川)	24	就労ネット (利根川)	24	就労ネット (利根川)
25	瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみの事業開始 地活保護者会 (あゆみ)	25	作業部1課ISO第2回審査 (19日迄)	25	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	25	高次脳障害研修 (福士)	25	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	25	就労ネット (利根川)	25	就労ネット (利根川)	25	就労ネット (利根川)	25	就労ネット (利根川)	25	就労ネット (利根川)						
26	職員集会	26	木下大サーカス観覧 (セルプ)	26	理事会・評議員会 (さくら)	26	相談支援部会 (利根川)	26	就労ネット (利根川)	26	就労ネット (利根川)	26	就労ネット (利根川)	26	就労ネット (利根川)	26	就労ネット (利根川)	26	就労ネット (利根川)	26	就労ネット (利根川)	26	就労ネット (利根川)	26	就労ネット (利根川)
27	あかつき授産所保護者会 都指導検査 (21日迄)	27	木下大サーカス観覧 (セルプ)	27	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	27	高次脳障害研修 (福士)	27	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	27	就労ネット (利根川)	27	就労ネット (利根川)	27	就労ネット (利根川)	27	就労ネット (利根川)	27	就労ネット (利根川)						
28	木下大サーカス観覧 (まじか 他24日)	28	火災避難訓練 (法人施設)	28	市長挨拶	28	相談支援部会 (利根川)	28	就労ネット (利根川)	28	就労ネット (利根川)	28	就労ネット (利根川)	28	就労ネット (利根川)	28	就労ネット (利根川)	28	就労ネット (利根川)	28	就労ネット (利根川)	28	就労ネット (利根川)	28	就労ネット (利根川)
29	瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみの事業開始 地活保護者会 (あゆみ)	29	作業部1課ISO第2回審査 (19日迄)	29	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	29	高次脳障害研修 (福士)	29	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	29	就労ネット (利根川)	29	就労ネット (利根川)	29	就労ネット (利根川)	29	就労ネット (利根川)	29	就労ネット (利根川)						
30	職員集会	30	木下大サーカス観覧 (セルプ)	30	理事会・評議員会 (さくら)	30	相談支援部会 (利根川)	30	就労ネット (利根川)	30	就労ネット (利根川)	30	就労ネット (利根川)	30	就労ネット (利根川)	30	就労ネット (利根川)	30	就労ネット (利根川)	30	就労ネット (利根川)	30	就労ネット (利根川)	30	就労ネット (利根川)
31	あかつき授産所保護者会 都指導検査 (21日迄)	31	木下大サーカス観覧 (セルプ)	31	トラック協会交通安全講習会 (セルプ)	31	高次脳障害研修 (福士)	31	視聴覚者雇用・就労支援講座 (福士)	31	就労ネット (利根川)	31	就労ネット (利根川)	31	就労ネット (利根川)	31	就労ネット (利根川)	31	就労ネット (利根川)						

出張・研修

寄贈

3月23日、トラック協会様より図書カード、PCデスク、ホワイトボードのご寄贈を頂きました  
謹んで御礼申し上げます。

入所・退所

退所	入所
7月 稲持 祐也 (就労移行)	1月 高橋由紀子 (まどか)
4月 島岡 礼子 (就労移行)	2月 宮崎 幸雄 (まどか)
3月 栗田 憲政 (印刷)	2月 海老原厚子 (まどか)
2月 杉本 敬子 (就労移行)	3月 泉田 悦子 (就労移行)
2月 古谷 航 (就労移行)	3月 島田けい子 (さくら)
7月 浅野 秀一 (まどか)	4月 新川 平 (さくら)
6月 金武かおり (さくら)	4月 松谷アイダ (プラザ)
5月 中野 利春 (まどか)	4月 井上 光輝 (作業1課)
5月 高松 智樹 (就労移行)	4月 鈴木嘉武人 (就労移行)
5月 三戸亜希子 (就労移行)	4月 小島 冬侍 (就労移行)
5月 北澤 礼子 (まどか)	4月 渡邊 裕紀 (就労移行)
5月 千葉 洋子 (まどか)	4月 沼田 義久 (さくら)
5月 金子 千種 (瑞穂就労)	7月 金子 千種 (瑞穂就労)
5月 黒川健一郎 (まどか)	7月 金子 千種 (瑞穂就労)